

岡崎市への事業利益の寄附について

- ・ 株式会社岡崎さくら電力は、岡崎市及び NTT アノードエナジー株式会社、中部電力ミライズ株式会社、東邦ガス株式会社、岡崎信用金庫が共同で設立した新電力会社です。
- ・ 当社は、廃棄物処理施設「中央クリーンセンター」および「八帖クリーンセンター」で発電される電気を中心に、岡崎市の公共施設に供給することで、エネルギーの地産地消および岡崎市のゼロカーボンシティの実現に向け取り組んでいます。
- ・ 当社は、2023 年度の事業運営の結果、事業利益を計上する見込みとなったことから、岡崎市に対し 4,000 万円を寄附することといたしました。
- ・ 当社は、引き続き、岡崎市の公共施設への電力供給を通じて、「岡崎市のエネルギーの地産地消」「ゼロカーボンシティの実現」を実現するとともに、事業利益を活用し、再生可能エネルギーの普及拡大に努め、持続可能な社会の構築に貢献します。

以上